

# オンラインでIoT導入支援セミナーを開催 ＜IoTを活用したビジネス課題解決の手法を学ぶ＞

総務省東海総合通信局(局長 長塩 義樹)は、令和3年2月25日(木)、東海情報通信懇談会(会長 岩田 彰 名古屋工業大学名誉教授)との共催により、「IoT導入支援セミナーin静岡」をオンラインで開催し、IoTの導入・利活用に関心のある企業・団体の経営に携わる方や担当者が参加しました。

近年、IoTにより、ヒト・モノ・コトがインターネットにつながり、遠くにおいても自動的に様々な情報を入手できるようになりました。さらにIoTが、以前よりも簡単に、しかも低予算で利用・実現できるようになってきています。

本セミナーでは、IoTを活用したビジネス課題解決の手法をリモート形式によるグループ討議や講師と受講者との相互コミュニケーションを通して体験しました。

前半、講師からIoTの基礎知識、製造業や介護分野での導入・利活用事例、IoTの技術・関連法制度の説明がありました。また、操作体験では、ワイヤレスIoT機器「MESH」を使用し、入場者数をカウントするシステム構築の流れやMESHブロックの操作方法等を、講師が機器を操作する動画の視聴を交えながら学びました。

後半は、ワークショップとして、各自がIoT導入に向けたビジネス課題を洗い出し、解決策を導くための導入手順などについてのグループ討議を行い、自社のビジネス課題の解決に向けた意見が活発に出されました。

参加者からは「大変有意義であった」「今後の顧客への提案に役立てたい」などの声が寄せられました。

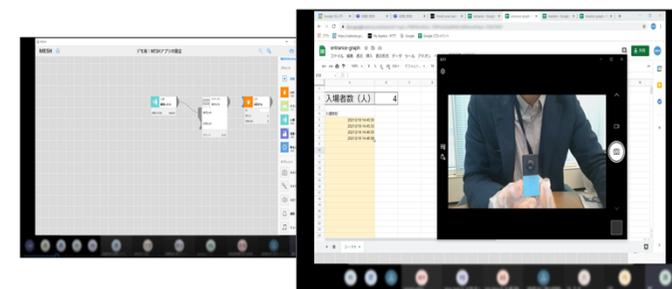
東海総合通信局では、今後もIoTの導入を支援する講習会や体験型セミナーなどを開催し、IoT時代に必要な人材を育成していきます。

※MESHとは、Make Experience Shareの略。直感的かつ簡単にIoT環境を構築することを目的に開発されたIoT機器。

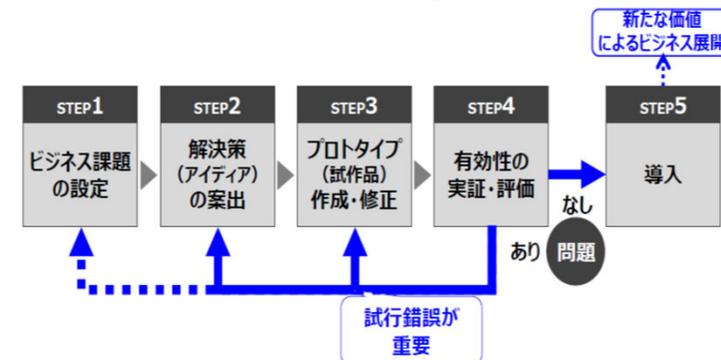
お問い合わせ先: 情報通信部情報通信連携推進課 052-971-9313



講習会資料: IoTのイメージ



操作体験(動画視聴の様)



ワークショップの資料: 課題解決までのプロセス